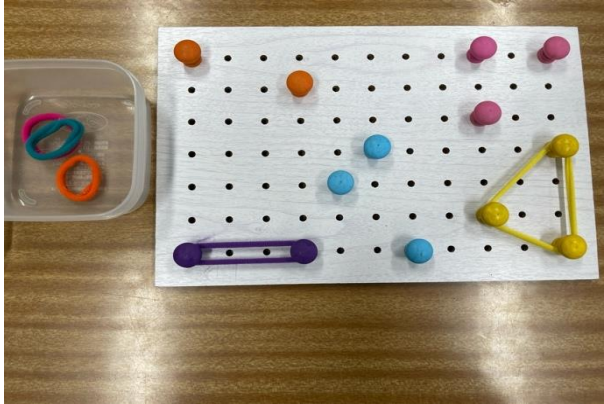


教材紹介カード		教科等	国語・算数
教材名	色弁別ゴム掛け課題	部門	知的障害教育部門
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>目と手の協応ができるようにする。</li> <li>両手の協応性、操作性を高める。</li> </ul>		
写真			
指導内容 ・ 指導方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の実態によってペグの色と数を調整する。</li> <li>同じ配置で繰り返し学習し、できるようになったら配置を変更する。</li> <li>それでもできるようになったら色と数を増やす。</li> <li>2つのペグができるようになったら3つのペグにかける課題に進む。</li> <li>クリアしたらゴムが交差する課題を行う。</li> </ul>		
特徴 ・ 留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペグの位置を自由に動かせる。</li> <li>ゴムを掛ける距離によって必要な力を変えられる。</li> <li>ペグの位置によって両手の動かし方を変えることができる。</li> <li>3点掛けは一度2点掛けしてから伸ばさなければ通せないようになっている。</li> </ul>		
材料・製作上の ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>カラーヘアゴムの色に合わせてペグを色付けした。</li> <li>ペグの形はストレートタイプではなく引っ掛かりのあるくびれたタイプを使用した。</li> <li>パンチングボードを利用することによってペグの位置を自由に付け替えられるようにした。</li> </ul>		
製作年月日	令和 6年5月	教材作成者	中村 文哉